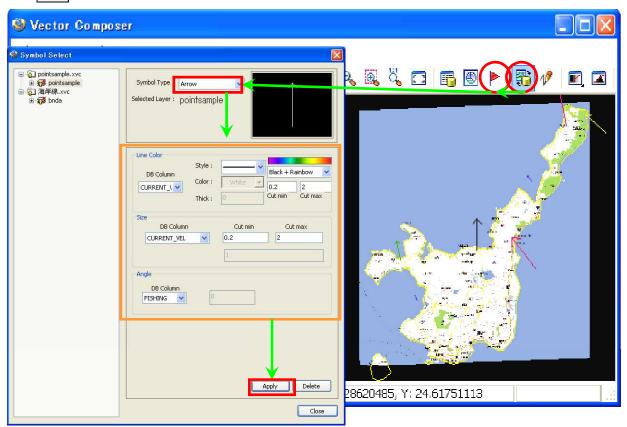
・ シンボル表示:

8

を押した状態でおこないます。ポイントデータに限ります。(ポリゴン、ラインには無効です。

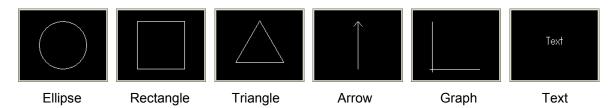


・ から、"Symbol Select"を開き、"Symbol Type" で表現するシンボルを選びます。

□欄で表現設定をおこない、 Apply で、属性値に基づくシンボル表示ができます。

例として、上記画像は属性に基づく色と長さと角度をもった矢印シンボルを表現しています。

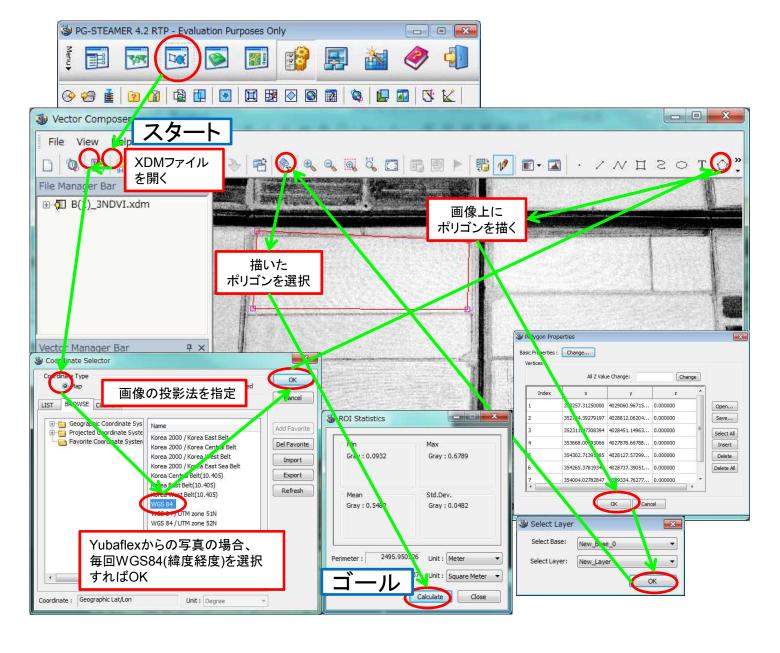
シンボルは、下記タイプから選べます。



■ 特定エリア内の統計計算:

ポリゴンを描いたり、既存のポリゴンを呼び出し、その中の最大値、最小値、平均値、標準偏差を算出します。

A: 新規にポリゴンを描いてエリアを特定する場合



B: 既存のポリゴン(ベクタデータ)を開いてエリアを特定する場合

